

WORKSHOP DOCUMENT 02

2026.08.22

第2回 鹿児島県スポーツ・コンベンションセンター ワークショップ

子どもワークショップ アリーナの使いかたを一緒に考えよう

鹿児島県では、新たな総合体育館である

「スポーツ・コンベンションセンター」の整備に取り組んでおります。

その一環として、ワークショップを開催しております。

第2回目のワークショップには17組38名の小学3年生～中学3年生のお子さんとその保護者のみなさまが参加してくださいました。あなぶきアリーナ香川館長の蔵下さんのミニレクチャーのあと、参加者は5グループに分かれ、アリーナでどんなことをしてみたいかをテーマにそれぞれのアイデアを絵で表現しました。



STEP

1 ミニレクチャー

あなぶきアリーナ香川館長の蔵下泰豊(くらした やすとよ)さんをゲストにお迎えし、ミニレクチャーを行いました。蔵下さんから、あなぶきアリーナ香川が香川県の総合体育館としての役割を担うだけでなく、さまざまな用途で活用されている事例についてご紹介いただきました。

紹介のあった事例として、「みなスポ!かがわ」というイベントでは、バスケットボールや卓球など約20種類のレクリエーションコーナーが設けられ、子どもからお年寄りまで幅広い世代が楽しめるイベントが開催されたそうです。また、「防災宿泊訓練」では、小学生が災害時を想定して、アリーナで避難所生活を体験し、自衛隊の協力のもと、実際に宿泊しながら防災について学んだとのことでした。



蔵下さんがレクチャーしている様子



みなスポ!かがわ

防災宿泊訓練

いつ完成するの?

どんなことができるかな?



レクチャーを聞く子どもたちの様子

STEP

2 グループワーク

ミニレクチャーで紹介された活用事例を参考に、子どもたちがメインアリーナ・サブアリーナのバース図に、「やってみたいこと」をイメージした切り抜き写真を貼り付けて、一枚の作品を作りました。その後、それぞれがアリーナでやってみたいことを発表しました。



ほうか後 校庭みたいに使いたい

なまけものになるひ



ミライラボ



すずしい公園



大号企業

中島と地域(大島)企業(大島)とつながる交流の場

▲子どもたちの作品紹介(抜粋)



どんなことして遊べるかな

子どもたちがカラーズしている様子

アンケート結果(回答15件)

Q ワークショップは
いかがでしたか?

大変満足した 7
満足した 7
満足しなかった 0
どちらでもない 1

Q 次回も
参加したいですか?

ぜひ参加したい 4
できれば参加したい 9
参加したくない 1
どちらでもない 1

今回のワークショップについて、9割を超える方が「大変満足した」「満足した」とご回答いただき、次回以降のワークショップも約9割の方が「参加したい」とご回答いただきました。また、回答されたすべてのみなさまがスポーツ・コンベンションセンターが完成したら「ぜひ利用したい」「機会があれば利用したい」とご回答いただきました。

保護者を含め、他にも皆さまから様々な意見をいただきました。

スポコン...?という感じだったが、自分たちが楽しめる場所だとわかった

県民として鹿児島を盛り上げたい

「駐車場の確保」「周辺の交通整理」へ配慮してほしい

県内最高の立地なので、観光県鹿児島への集客につながるバイサイドエリアに仕上げてください

! 参加者のみなさまからのメッセージ!



最後に、参加者のみなさまに任意で「スポーツ・コンベンションセンターがどんな施設になることを期待しますか?」というメッセージをいただきました。